

令和4年9月の活動日記

9月4日（日曜日）秋のコンサート（第36回宝塚少年少女合唱団卒団演奏会）



ベガ・ホールで開催された第36回宝塚少年少女合唱団卒団演奏会に出席しました。1975年から続く長い歴史を持つ当合唱団は、毎週日曜日の練習だけでなく、定期的にコンサートを開催するなど、積極的に活動を続けています。今年は高校3年生の4名が卒団となりました。演奏会の中では、「ありがとうの花」を歌いながら卒団する4名にメダルを掛けるシーンがあり、合唱を通じた小学生から高校生までの友情を垣間見ることができ、こみ上げてくるものがありました。卒団生の皆様の今後の活躍を願うとともに、在団生の皆様の活動がより充実したものとなることを期待しています。

9月10日（土曜日）レッツチャレンジ・パラスポーツ



宝塚市立スポーツセンターで、レッツチャレンジ・パラスポーツを開催しました。このイベントは、宝塚市障害者スポーツ協会・宝塚市・宝塚市教育委員会・宝塚市体育協会が共催しているもので、新型コロナウイルス感染症の影響により3年ぶりの開催となりました。

体育館にはたくさんの参加者が溢れ、どの体験コーナーもとても盛り上がっていました。私は、ふうせんバレーやフライングディスク(frisbee)、車いすスラロームを体験しました。スポーツ用の車いすは機能性や操作性に優れ、初心者でもすぐに方向転換や回転移動ができました。

このようなイベント等を通して障害者スポーツのより一層の振興に努めるとともに、障害の有無に関わらず、誰もが暮らしやすいまちづくりに向けて取り組んでまいります。

令和4年9月の活動日記

9月17日（土曜日）西谷フォーラム 西谷と人と心をつなぐ



西谷会館で開催された「第2回西谷フォーラム 西谷と人と心をつなぐ」に出席しました。当フォーラムは、西谷地域住民問わず、西谷地域を中心に活動されている個人やグループの方々がこれまでの活動や魅力を語り、この西谷を盛り上げていこうと昨年より開催されているとお聞きしています。

このような体験イベントを通して、西谷地域の魅力をアピールしていただき、西谷地域の活性化に繋がるよう市も連携して取り組んでまいります。

西谷地域には長谷牡丹園、宝塚自然の家、西谷夢市場、西谷の森公園、そして令和3年に市花となったダリアを栽培する宝塚ダリア園、西日本最大級と言われる宝塚北サービスエリアがあります。このフォーラムをきっかけに改めて西谷地域の魅力を発見いただき、是非、年間を通してより多くの方に訪れていただきたいと思います。

9月24日（土曜日） 宝塚第一小学校区まちづくり協議会の地区防災委員会



宝塚第一小学校で開催された、宝塚第一小学校区まちづくり協議会の地区防災委員会を見学しました。自治会、まちづくり協議会、民生児童委員、地域包括支援センターなど様々な立場で40名以上の方が参加、グループワークでは、災害時の避難の課題や地域周辺の武庫川河川敷の環境などについて活発に意見交換が行われました。

福祉防災アドバイザーで佛教大学講師の後藤至功(ゆきのり)さんによる解説とアドバイスもいただき、水害などいざというとき、地域の力で命を守るための行動について考える機会になったことと思います。市も、市民の皆様とともに、防災・減災の取り組みを進めてまいります。

令和4年9月の活動日記

9月24日（土曜日） 表装美術展



兵庫県民会館で開催された表装美術展を鑑賞しました。これは、兵庫県表具内装組合連合会が、伝統工芸としての表装技能の保存と技術向上、現在のニーズへの可能性の追求などを目的に主催されたものです。私の書も、市内の歴史ある表具店の表具師の方が、市花のスマレとダリアをあしらった、モダンな雰囲気の掛け軸に仕上げ、展示してくださいました。伝統的で重厚なものや現代的で色鮮やかなものなど多彩な作品を拝見し、表装の世界にも様々な表現があることに驚き、奥深さを感じました。

9月25日（日曜日） 新日本婦人の会 宝塚支部大会



宝塚市男女共同参画センターで開催された、新日本婦人の会 宝塚支部大会に出席しました。今年10月に60周年を迎えられる新日本婦人の会の皆様には、日頃より男女共同参画社会実現のためにご尽力いただいています。「声を上げ、生きづらい社会を変える」を合言葉に、子どもたちや女性の権利を守るための活動に積極的に取り組んでいただいていることに敬意を表します。女性が力を発揮するまち「宝塚」として、私も強い気持ちで男女共同参画の実現に取り組んでいこうと決意を新たにしました。